

目標達成計画

事業所名 : グループホームおおぞら

作成日 : 令和3年12月13日

市町村受理日: 令和3年12月14日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	26	ご利用者様の日々の記録において、ケアプランの通り支援を行うも、その証拠となる記録が未記入であったり、ご利用者様とのやり取りの中でも発言などの具体的記録が記入されてなかったりしている。これでは、支援を行っていないと受け取られる可能性がある。	ケアプランの#(支援内容)で区切られている具体的な支援内容を記載する。また、ご利用者様とのやり取りで具体的発言内容と解決までの一連の流れが理解できるような記録も必要に応じて記録する。	現状の記録用紙では、ケアプランを反映する#(支援内容)が裏面になるため、表面に#(支援内容)が記入できるように、また、予め#が入れられるものは#が入った形式の記録表に変更する。(記録をご利用者別に作る)また、利用者との具体的やり取りを要する記録は裏面にスペースをつくり、日々の記録を確認し各ユニット管理者が指導したり、定例会議を利用して周知する。	令和4年1~2月より
2	35	消防署主催の防災訓練に参加したり、年2回の消防避難訓練は行われているも、地震・洪水・十勝岳噴火を想定した訓練が行われていない。さらに、自然災害発生時、入浴中やトイレでの排せつ中といった、細かいかつありがちな場面想定も考慮する必要がある。	年2回の消防避難訓練以外に自然災害時を想定した避難訓練、入浴中や排せつ中などに自然災害が発生した際などの場面に応じた訓練、町内会や上富良野町への協力要請もあらかじめ書面にまとめ周知する。	年2回の避難訓練時に緊急連絡網訓練を行う。その日と別日に、洪水や地震、噴火などを想定した自然災害時避難訓練も行う(年4回予定)。訓練の際は地域住民参加も呼びかけ救出支援を依頼する。場面設定では、扉が開かなくなった際に車のジャッキを利用した訓練や脱衣室にはタオルケットを完備し更衣なしで避難できるようにするなど、考えられる場面、必要となる物品購入の検討や避難方法などを、毎月の定例会議を利用して検討会を行う。	令和3年12月より
3					
4					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。